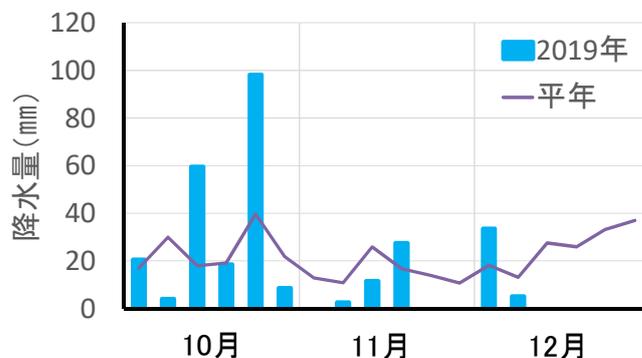
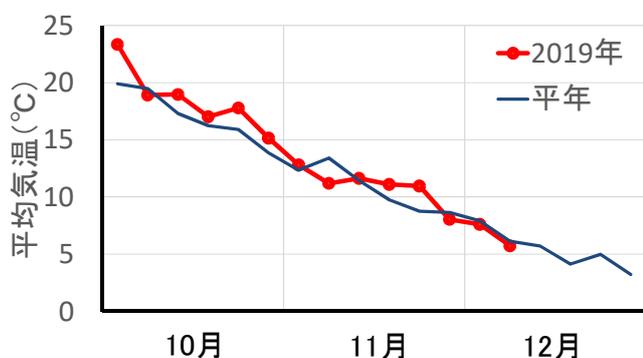


積雪前に忘れずチェック 排水溝の点検実施で湿害防止！

1. 気象および麦の生育状況

10月以降比較的気温が高く、10月第3・5半旬を除いて降水量も少なく推移したため、大麦・小麦ともに苗立ちは良好となっています。特に、10月上旬に早播きされた大麦では、生育過剰のほ場がみられます。暖冬となった場合、今後の肥料切れ等が懸念されます。



令和元年播 麦作期間の気温および降水量
(彦根気象台データ：虎姫、平年は過去10年間の平均値)

2. 排水溝に水が溜まっていますか？

今後、降雪等による湿害が心配されます。分けつ期に湿害を受けると、根の伸長が抑制され、施肥効率が低下し、莖数が不足します。莖数不足は、穂数不足による減収につながります。積雪前にほ場を点検し、確実に排水できるよう溝さらえ等を行いましょう。

